

磐田市消防本部女性職員の活躍推進に関する特定事業主行動計画

令和2年4月1日
磐田市消防長

磐田市消防本部女性職員の活躍の推進に関する特定事業主計画は、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づき、磐田市消防長を任命権者とする職員を対象に策定する特定事業主行動計画である。

1 計画期間

◆ 令和2年4月1日から令和8年3月31日の6年間

女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づき策定された「磐田市女性職員の活躍の推進に関する特定事業主行動計画」に準じ、計画期間を令和2年度から令和7年度までの6年間と定め、改めて数値目標を設定し、目標達成に向け取り組むこととする。

2 女性職員の活躍の推進に向けての課題

(1) 消防職員における女性消防吏員の割合

令和2年4月1日現在、消防職の女性消防吏員比率は、下記のとおり。

磐田市消防本部における採用試験では、体力試験や一般教養試験（作文含む）及び集団・個人面接試験を試験項目として、人物重視を主眼におき、多様な人材確保に努めている。しかしながら、各種災害対応という業務の特殊性等から性別による特別な条件は定めていない。

◆ 女性消防吏員比率＝約3%（女性6人/消防吏員総数205人）（※R2.4.1現在）

【参考】職員採用試験（消防吏員）

	申込者数（人）				合格者数（人）			
	男	女	計	女性割合	男	女	計	女性割合
H29 実施試験	141	3	144	2.6%	4	1	5	2.0%
H30 実施試験	118	9	121	7.6%	5	1	6	1.6%
R1 実施試験	80	3	83	3.6%	6	1	7	1.6%

(2) 管理的地位にある職員に占める女性消防吏員の割合

令和2年4月1日現在、消防職における主幹級以上（行政職給料表6級以上）の管理職に就く女性消防吏員は皆無である。

磐田市消防本部では、消防法の規定により管理的又は監督的な職とされる消防士長昇任以上について試験制度を導入し、やる気のある有能な人材を登用していくことで、組織全体の活性化に向けて取り組んできた。

しかし、主幹級（消防司令）の受験資格は、順調に昇任・昇格した場合、最短で23年の勤続年数（大卒の場合）が必要であり、現職の女性職員は何れも採用から13年以内のため受験資格が得られず、当消防本部の管理職として任用はされていない。

◆ 消防職員の主幹級以上の女性消防吏員数＝0人（男性28人）（※R2.4.1現在）

3 女性職員の活躍の推進に向けた取り組み

(1) 勤務環境に関するもの

① 女性職員の当直勤務対応施設の拡大

当初、女性職員の当直勤務可能施設は、消防署及び中東遠消防指令センターの2施設であったが、令和2年2月末、福田分遣所に女性用仮眠室を新設したことから全体で3施設となった。このことから、女性職員の当直勤務可能人数が最大11人となり、環境整備は十分に確保されている。

② 妊娠中及び出産後における配慮並びに育児休業等を取得しやすい環境の整備

ア 職員本人または配偶者が活用できる制度を周知する。

イ 所属長は仕事の分担を見直し、当該職員に精神的、肉体的負担とならないよう母性保護に努める。

ウ 女性の職業生活での継続的活動推進を図るよう育児休業が取得しやすい環境を作るため、本人の意志を確認し、隔日勤務から毎日勤務への異動等対応を図る。

(2) 女性職員の雇用に関するもの

① 採用試験における対応

消防の採用試験においては体力試験を行うが、男性と同じ評価基準では優劣が発生するため、平成28年度実施試験から体力試験における評価基準に女性用評価基準を設定している。

(3) 消防職員全般に関するもの

① ハラスメントの防止

職員によるセクシャル・ハラスメントやパワー・ハラスメント等を防止するため、意識啓発等を継続的に行うとともに、毎年グループ長等監督者を対象に、市役所職員課主催の研修会に参加している。

② 休暇の取得促進

職員全員が年次有給休暇を年間 12 日以上、夏季休暇は完全に取得、看護・介護休暇などの取得がスムーズに行えるよう勤務調整を図る。

③ 男性の子育て目的の休暇等の取得促進

職員の妻が出産する場合、出産補助休暇（2 日間）や育児参加休暇（5 日間）を取得できるよう、職場の環境づくりに努める。

4 女性職員の活躍の推進に向けた目標値（想定：R2.4.1 現在 総消防吏員数 205 人）

項 目	目標値(令和 8 年 4 月 1 日)	現状(令和 2 年 4 月 1 日)
女性消防吏員の比率	5 %	3 %
出産後の育児休業取得率	100%	100%

5 計画に基づく取組の実施状況の公表

磐田市消防本部は、取組の実施状況を毎年公表している消防年報内に、女性職員の雇用状況等を記載し、市ホームページ上で公表する。